



3月13日、私は只見中学校の3年生の卒業式に出席しました。3年生と授業と一緒にいるのが楽しかったので、彼らが去っていくのを見るのは悲しかったです。彼らは活発で、愉快な生徒たちでした。きつとこれからも楽しみ、一生懸命勉強し望みがかなくことでしょうね。ほとんどの生徒が只見高校に行き、何人かは遠くの学校に行きます。全力を尽くしてがんばってください。そしてたまには只見中学校に来てほしいです。

福島のほとんどの英語指導助手たちは、今シーズン最後のスノーボードを大いに楽しんでいます。今月中旬に、私たちみんなな猪苗代スキー場集まり、そこで「ボクサーラン」をしました。でも私は2シーズン、スキーやスノーボードをやってきた人ほどは早くなかったので参加しませんでした。もしやっつければきつとスロープ下までには凍り付いてしまった事でしょう。というのは、この「ボクサーラン」は下着だけでスロープをスノーボードやスキーで降りるのです。そうなんです、ほとんどの英語指導助手はかなりおかしいと思います。彼らは頂上で服を脱ぎ、それをボードバッグに入れて友達が持つて滑りました。頂上では下着一枚の彼らを撮影する撮影隊がいました。実際にテレビで放映された

かは私にはわかりませんが。

先週末には私の友達がやってきて南郷スキー場に行きました。友達はいへんうまく、今では自分たちの技やジャンプの練習をしています。友達はスノーボードというより体のあちこちで着地している姿を見て、なかなかやるものだと思います。

来月末には私の両親が日本にやってきます。彼らに9ヶ月も会っていないので今から楽しみにしています。両親は日本に来るのを楽しみにしていますが、ちよつと不安でもあるようです。30日も外国で過ごしたことはなく、これまで習慣や生活様式がイギリスのものとはほとんど似かよったヨーロッパの国々にしか行ったことがないので。今回は、自分たちが慣れているものと全く違う文化や生活様式のある国に、はるばる来ることになるのです。でも、きつと素晴らしい時を過ごし、他の国へも行きたくなるきつかけとなる事でしょう。

只見町の皆さんは、私もそうですが、雪解けを楽しみ暖かい季節がやってくるのを待ち望んでいる事でしょう。

(訳・只見中池上)

あったかい只見の男性

第10回出逢いふれあいフェスタ

NPO法人ふれあい交流
縁結び隊事務局報告

スノーランド台

今回は、只見から離れてディズニースー・お台場で、ふれあい交流会(2月21日・22日)を開催しました。只見の男性18名と、県内女性12名、首都圏女性6名が参加しました。最近「婚活」という言葉があふれているせいなのか、今回はあつという間に女性が定員に達する驚きの状況でした。できるなら福島県内の女性に多く参加していただきたいという希望もかなって、大型バスにいっぱい的人数でわいわい楽しみました。2時間の交流会の盛り上がりは、見ているだけで楽しい・・・終了後はアドレス交換。最終的には6カップル誕生することができました。第一歩のスタートです。温かく見守りたいと思います。

終了後、カップルにならなかった女性と話してみると、「電話でお話させていただいています。」とか、「田舎の男性って、温かくこ～んな感じなんだあ～。ほっとします。」など嬉しい言葉が返ってきました。アンケートでは、楽しかった95%。また参加したいが大半を占める結果となりました。次は、6月20日(土)～21日(日)に裏磐梯で企画。お相手は福島県内の女性。ゴンドラに乗ってデコ平を歩いたり、陶芸体験、五色沼を歩きたいと思います。



(事務局：目黒典子)